

フィールド風

(現場)からの

宮田守男

27年前の今日、長野オリンピックスタジアムで第18回オリンピック冬季競技大会開会式が開催された。当時生まれていない多くの皆さんが世界の祭典を直

接体感できなかった現実がある。この機会に長野オリンピック冬季競技大会組織委員会が発行した「感動の冬・長野98」・記録ビデオ「長野オリンピック愛と参加の記録」、白馬村役場スポーツ事業課が発行した「白馬村冬季祭典メモリアル記録集」で地元で開催された出来事を改めて見つめ直してほしい。多くの人々に夢と感動を与えた取り組みを、地域で暮らす一人一人が知ることので訪れる多くの皆さんに感動を伝えることができるはずだ。

白馬に世界的なイベント、オリンピックとパリンピックがやってきました。見るもの聞くものすべてが初めてづくし、だから白馬に集まった人たちは皆、力を出し合いました。できることをすこすこつ小さな力を集めたら、みんなの心に忘れられない冬の思い出が生まれました。98年、白馬。あのときの記憶がきくと甦ることでしょう。あの日あなたがここにいます」の文章が綴られています。北緯40度以南で行われた初めての冬季オリ

オリンピックの財産を語り続けることが大切だ

ンピックは厳しい気象条件との闘いの連続の記憶が、今では懐かしい記憶にもなっています。多くの関係者によって成し遂げられた世紀のイベントを語り合う機会は少なくなっている。30周年を迎え

ルレットを回してマスを進み、人生の出来事を疑似体験するタカトラミーの「人生ゲーム」は1968年に初代が発売され、2004年に、白馬村観光局・白馬商工会が白馬高生徒の協力をいた



家族や友達と地域の魅力や夢を語り合える貴重なゲームと認知される

源泉発見「白馬の豚肉のブランド化に成功」など夢がある内容だった。さまざまに取り組みの積み重ねが今の地

域発展の礎になっていると信じている。(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)